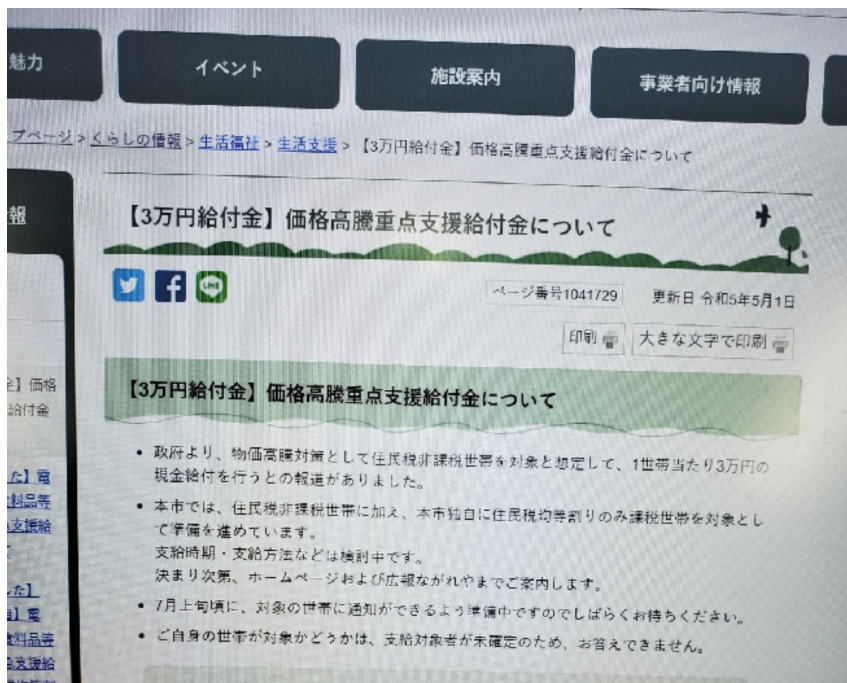


積極的な 利活用を

価格高騰重点支援給付金

生保利用世帯は7月1日支給、その他世帯は7月上旬に通知

5月1日に更新された市ホームページ。情報発信が随時実施されます。



流山市議会議員

おだぎりたかし

対策の取り組み強化を…提起

日本共産党

食費や電気代等の高騰が長期化する中、国民の世論と運動が政府を動かす、「価格高騰重点支援給

付金」の支給がいよいよスタートします。

相次ぐ値上げで家計も、経営も大変厳しい日々を送るいま、4月26日開かれた会派代表者会議では、4月21日市長が専決処分した補正予算案が説明されました。

（1）生活困窮世帯などへの「価格高騰重点支援給付金」に関する7億8500万円の予算増額（①政府の支給対象（住民税非課税世帯）と、市独自に住民税均等割のみ課税世帯の合計1万8千世帯に3万円を支給する。②約3400人（低所得子育て世帯など）の子どもに、一人当たり5万

円を支給する。）、（2）新型コロナウイルスワクチン接種2億4千万円の予算増額が主なものです。

日本共産党のおだぎりたかし市議は、この場で唯一発言し、①千葉市等で実施済みの早期の情報発信、②給付金の早期支給と、その他の物価等高騰対策へ取り組み強化を提起しました。

その後、市ホームページが開設され、市独自の取り組みも明記されました。